

セクショナルキッチン SK

- ご使用前に、必ずこの「取扱説明書」をお読みの上、正しくお使いください。

INDEX

1 安全上のご注意 (必ずお守りください)

- ここに表示した注意事項は、お守りいただかないと人身事故や家財の損害に結びつくものです。安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。
- お読みになった後は、必要な時にいつでも読めるよう取付・設置説明書と一緒に大切に保管してください。
- 表示内容を見逃して誤った取付・設置を行なった際に生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。



警告

この表示欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示欄は「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容です。

- お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し説明しています。



この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

1 安全上のご注意	表紙
2 各部のなまえ	4
3 ご使用方法とご注意	5
1. ワークトップ	5
2. キャビネット	6
4 お手入れ方法	8
1. ワークトップ	8
2. キャビネット	8
5 こんな時には…?	9
1. 排水時間がかかる	9
2. 吐水量が少ない	9
3. 扉を取り外したい	9
4. 扉が揃っていない	10
5. 水漏れがする	10
保証書	11
6 アフターサービスについて	裏表紙



警告

- 組込まれる機器、水栓金具などについては、それぞれの取扱説明書及び、製品本体に表示されている事項を守る。



使い方を誤ると、思わぬ事故や故障の原因になることがあります。

- 電源コンセントの表示容量（ワット）を超える電気器具を使わない。



たこ足配線などで表示容量を超えると、発熱により火災の原因になることがあります。

- 調理機器の上やまわりには燃える物を絶対に置かない。



スイッチの切忘れなどにより着火し、火災の原因になることがあります。

- 調理機器の使用後やお出かけの時は、スイッチが「切」になっていることを確かめる。



周囲の可燃物に着火し、火災の原因になることがあります。

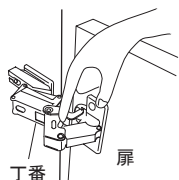
- 濡れた手でコンセントや電源プラグに触れない。



感電のおそれがあります。

⚠ 注意

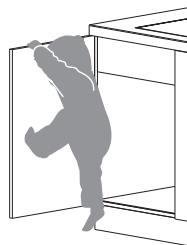
- 扉が傾いたり、ガタついている時は、丁番のネジを締め直す。また、扉開閉時に丁番に触らない。



扉が落ちたり、丁番に指を挟んでケガをするおそれがあります。



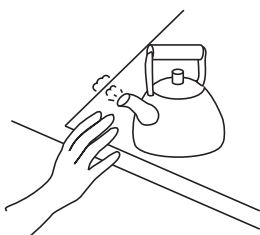
- 扉や引手、引出しにぶら下がったり、乗ったりしない。また、扉を大きく開けすぎない。



扉や引手、引出しの外れや、キャビネットの変形により、ケガをするおそれがあります。



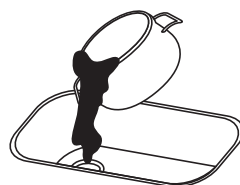
- 加熱機器の使用、使用直後は、加熱機器周辺に手を触れない。



加熱機器周辺の表面の温度が高くなっているので、ヤケドのおそれがあります。



- 熱湯や天ぷら油を直接排水口に流さない。



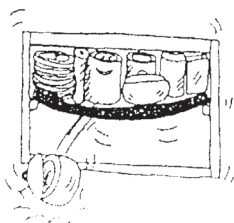
排水装置が変形したり、排水パイプに穴が開いて、水漏れの原因になります。



- キャビネット（吊戸棚）の棚板に、最大積載荷重以上の物を載せたり、重い物を1ヵ所に集中して載せたりしない。

棚板1枚あたりの最大積載荷重は20kgです。

※棚板1段、底板1段、計2段の収納が可能な場合、最大積載荷重は40kgとなります。

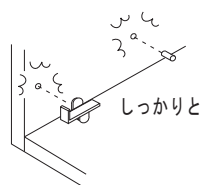


棚板に載っている物が落ちて、ケガをするおそれや、棚板や吊戸棚本体が変形するおそれがあります。



- | | |
|-----------------|--------|
| ● カレー皿（直径20cm） | 約0.4kg |
| ● 皿（直径19cm） | 約0.4kg |
| ● どんぶり（直径18cm） | 約0.5kg |
| ● フライパン（直径27cm） | 約1.0kg |

- 棚板を取り付けたり位置を変える時は、棚板を外し、棚ダボを4ヵ所同じ高さに取り付ける。棚ダボは、隙間のないよう根元まで確実に差し込む。



棚板が落下してケガをするおそれがあります。



- 自分で改造しない。



思わぬ事故の原因になることがあります。

- 固形または粉末の塩素系洗剤、漂白剤は、使ったり、近づけたりしない。



水や湿気に反応して発生するガスが、ステンレス等の金属やゴムの腐食、劣化の原因になります。保管の場所や方法に十分注意してください。

その他の洗剤、漂白剤は使用上の注意をよく読んでお使いください。





注意

- 鍋や鉄板を使う時は、ワークトップにはみ出さない。



ワークトップが過熱し、火災のおそれがあります。

- 洗剤、殺虫剤、その他薬品類は、それぞれの注意表示に従って正しく使う。



使い方を誤ると、人体に悪影響を及ぼしたり、故障の原因になることがあります。

- 包丁差しの固定ネジが緩んでガタつきが発生した時は、ネジを締め直すか、販売店に連絡する。



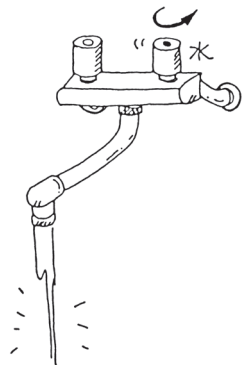
包丁差しが外れてケガをするおそれがあります。

- 商品が破損した場合は、すぐに取り替えや修理を依頼する。



破損したまま使用するとケガをするおそれがあります。

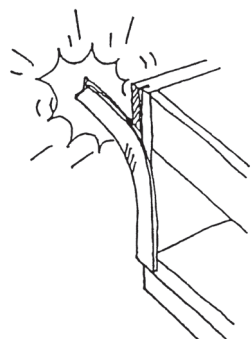
- 混合水栓を使用する時は、必ず水を先に出す。



熱湯や水栓本体でヤケドをするおそれがあります。特に、小さいお子様のいるご家庭ではご注意ください。



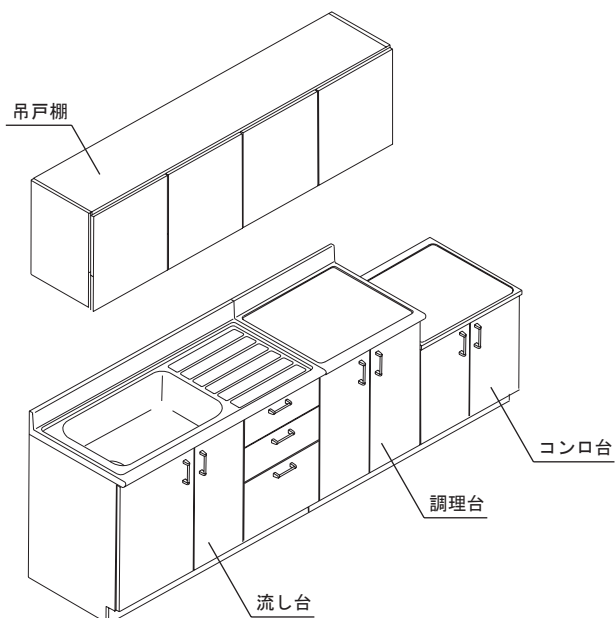
- キャビネット前面部に取り付けてあるパッキン等を絶対に外さない。



パッキン等を外すとステンレス端部が露出し、手などを切るおそれがあります。



2 各部のなまえ



3 ご使用方法とご注意

1. ワークトップ

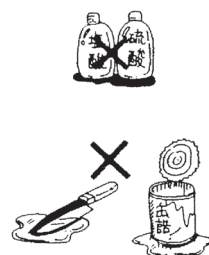
(1) ステンレストップ・シンク

ステンレスは、サビにくい性質をしておりますが、使用条件や環境によっては汚れることも、サビることもあります。下記の点にご注意の上ご使用ください。

- ❗ 油、煮こぼれ、調味料などの汚れは、洗い流す。
サビの原因になります。



- ❗ 新築、増改築または付近で水道工事をした場合、しばらくの間、水道水の中に鉄粉が混入していることがあるので、蛇口にフィルターまたはガーゼ等をつけて鉄粉を取り除く。
放置するともらいサビの原因になります。



- ⊘ ぬれた鉄製の包丁や空缶を放置しない。
鉄のサビがステンレスに付着し、もらいサビの原因となります。

- ⊘ ステンレス上で、鍋や皿を引きずらない。
表面のスリキズの原因となります。

- ⊘ 硫黄分を含んだ温泉引湯や、海水など塩分を含んだ水を長期間使用しない。
サビの原因になります。

- ⊘ 硫酸や塩酸などの酸類は、絶対に使用しない。
サビの原因になります。

- ⊘ 塩素系漂白剤は、絶対に使用しない。
サビの原因になります。

3 ご使用方法とご注意（つづき）

(2) ゴミ収納器付排水トラップ

調理クズと水を分離し、下水管の臭気を防止する装置です。
この装置には樹脂を使用しております。



天ぷら油等の「熱い油」を流さないでください。また、熱湯を流しっぱなしにしない。
この装置の部品や後に続く排水パイプなどを傷めます。

1. ゴミ収納器の使い方

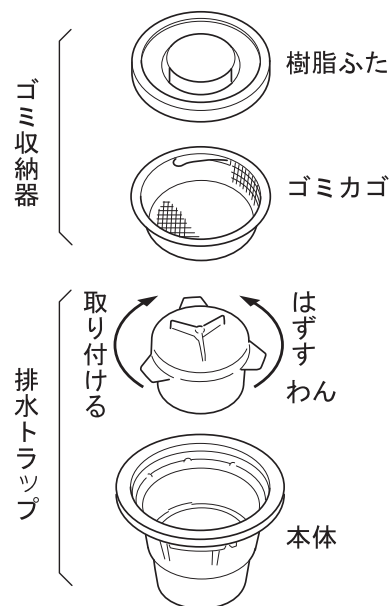
- 1 調理クズは水といっしょに流し、クズはカゴを取り出して捨ててください。
- 2 カゴは時々、中性洗剤で洗ってください。



洗剤は注意表示に従って正しく使う。また、ぬめり取り剤は絶対に使用しない。
塩素ガスを発生し、サビの原因になります。

2. 排水トラップ

- ① わんと本体のパイプで封水し、臭気を止めます。
わんは右図に示す方向に回してはずします。わん付ゴミカゴはそのままはずれます。
- ② わんは必ず取り付けてお使いください。



トラップの中が凍ってしまう場合は、わんを取り外しておく。

2. キャビネット

(1) キャビネット本体

使用条件や環境によっては汚れることも、サビ(ステンレス等)ることもあります。下記の点にご注意ください。



油、調味料、食品の汚れは放置せず、早めに手入れする。



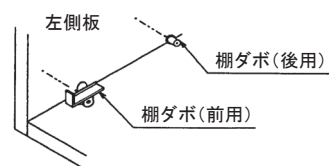
キャビネット内に、硫酸、塩酸などの酸類や塩素系漂白剤を収納する場合は、蒸発や昇華しないように容器を完全に密閉する。
シンクのサビ、亀裂の原因になります。

(2) 棚板の動かし方

棚板を動かす時は、棚板をはずし棚ダボをお好みの位置に合わせて移動してください。棚ダボは、隙間のないように奥までしっかりと差し込んでください。



棚ダボを奥まで差し込む。
棚板が外れて物が落下し、ケガをするおそれがあります。



(3) 扉

扉は軽く開閉できます。あまり強い力をいれずにやさしく開閉してください。

 扉は隣のキャビネットや壁などにあたらないように気を付けて、開閉する。
扉や引手に傷が付きます。

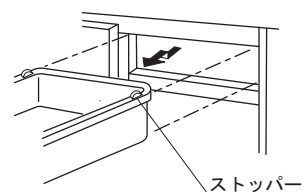
 扉にセロテープやガムテープ、シール等を貼らない。
粘着剤で表面がおかされるおそれがあります。

 水、油、調味料などが付着したら、そのまま放置せず、すぐに拭き取る。
変色、変形のおそれがあります。

(4) 引出しの外し方

引出し後部のストッパーにあたるまで引き、手前を持ちあげ
引き出してください。

 引き出す時は、中の収納物をすべて出す。



(5) 移動棚

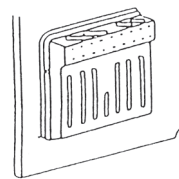
移動棚はキャビネット内部の底板の上に置いて、小物の収納棚
としてご使用ください。



(6) 包丁差し

ご家庭で使用される包丁を4本まで収納することができます。刃渡り20センチまでカバーします。
きちんと刃先から入れ、中に収まったか確認してください。

 お子様が包丁を持ち出したりしないように、また、包丁
差しより下に刃先が出る場合は注意する。
刃先に触れて、手足にケガをするおそれがあります。



 包丁差しの固定ネジが緩んでガタつきが発生した時は、ネジを締め直すか、販売店に連絡する。
包丁差しが外れてケガをするおそれがあります。

4 お手入れ方法

1. ワークトップ



シンナー、トイレ・タイル用洗剤、硫酸、塩酸などは使用しない。
変質、変色することがあります。

(1) ステンレストップ・シンク

○日常のお手入れ

- ・台所用中性洗剤をスポンジにつけ、研磨目にそって汚れを落としてください。
- ・洗剤を洗い流し、乾いた布でしっかりと水気を拭き取ってください。

○くもり、黒ずみが出た時

- ・クリームクレンザーをスポンジにつけ、研磨目にそって汚れを落としてください。
- ・クリームクレンザーを洗い流し、乾いた布でしっかりと水気を拭き取ってください。

○サビが出た時

- ・早い時期にサビを除去すれば、もとの状態にもどります。放置するとサビがひどくなります。
- ・クリームクレンザーをスポンジにつけ、研磨目にそってサビをこすり落としてください。サビを洗い流し、乾いた布でしっかりと水気を拭き取ってください。表面がエンボス（凹凸）仕上げやスポンジのとどかない凹み部分はハブラシを使います。

○サビの落ちない時やスリキズを落として一様な研磨面にしたい時（表面がエンボス仕上げの場合は行なえません）

- ・スコッチブライトあるいは、ナイロンタワシにクレンザーをつけ、研磨目にそって磨きます。磨いた後は、サビとクレンザーを洗い流し、乾いた布でしっかりと水気を拭き取ってください。
- ・研磨した部分がもとの研磨面と異なってしまう場合があります。全面を軽く磨くと同じような研磨面となります。
- ・サビは完全に落としてください。少しでも残すと、すぐにまたサビが出ます。

★ステンレスのサビについて

- ・ステンレスがサビにくいのは、表面に不動態皮膜と呼ばれる、非常に薄い皮膜がサビを防ぐ働きをするからです。この皮膜はステンレスを家庭で研磨した場合でも自然に作られます。
- ・ステンレスをサビさせないためには、不動態皮膜をこわしたり、皮膜の再生を妨げるような状態にしないことが重要です。
- ・要するに皮膜をこわす塩素や酸を使わないこと、皮膜の再生を妨げる鉄分や汚れを放置しないでこまめに清掃することです。

2. キャビネット

(1) キャビネット本体・扉・引出し

- ・汚れは中性洗剤を布につけ拭き、水拭き後、乾いた布で拭きあげてください。
- ・水・油・調味料などが付着したら、すぐに拭き取ってください。放置すると変色・変質の原因になります。
- ・扉のお手入れに、酸性やアルカリ性の洗剤、シンナーなどの溶剤を使用しないでください。
扉の表面をいため、光沢が変わるなどの影響がでます。

(2) スライド丁番

- ・扉の丁番は時々潤滑油を注入すると開閉が滑らかになります。

5 こんな時には…？

1. 排水時間がかかる

- (1) ゴミ収納器のカゴにゴミが詰まっていないか確かめてください。
- (2) トラップを取り外して、詰まっている物を取り除いてください。

2. 吐水量が少ない

- (1) 止水栓の水量調節弁が締め過ぎているか、ドライバー等で調節してください。
- (2) 給水・給湯の圧力を再確認してください。

3. 扉を取り外したい

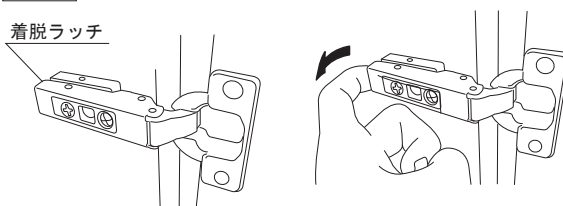
お客様に直接扉を取り外していただく必要はありませんが、やむをえぬ事情などで外される場合、下記の要領で十分注意して行なってください。

<扉の取り外し> (図1)

扉をしっかり保持し、丁番の後部にある着脱ラッチを押し上げ、扉を外します。

図1

着脱ラッチ



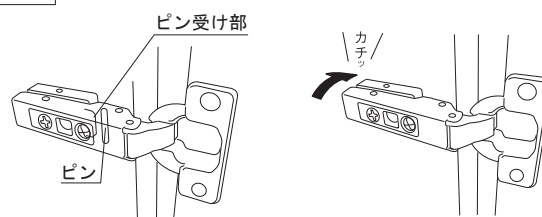
<扉の取り付け> (図2)

- ① 丁番（本体）内側にあるピンと座側のピン受け部を確実にかみ合わせます。
- ② 丁番後部を「カチッ」と音がするまで押し、固定します。

図2

ピン受け部

ピン



開き扉の取り外し、取り付けの際は、必ず扉を保持して行なう。扉が落下してケガをするおそれがあります。



開き扉の取り付けの際、ピンとピン受けがしっかりとかみ合っているか確認する。扉が脱落してケガをするおそれがあります。

5 こんな時には…？（つづき）

4. 扉が揃っていない

扉は左右、前後のズレがないように取り付けています。お客様に直接調整していただく必要はありませんが、使用中扉のガタツキや微調整が必要な場合、下記の要領で十分注意して行なってください。

< 丁番の調整 >（図1）

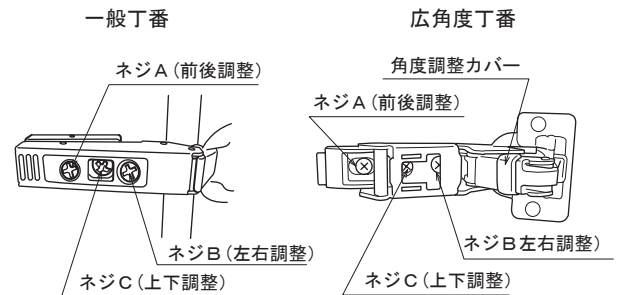
前後、左右、上下、それぞれの調整をしてください。

- 扉を前後に調整：ネジAを緩めて調整してください。
- 扉を左右に調整：ネジBを回して調整してください。
- 扉を上下に調整：ネジCを緩めて調整してください。



ネジA、Cは調整後、必ずネジを締め直す。また、上記A、B、C以外のネジは絶対に触らない。
ネジが緩むと扉が落ちてケガをするおそれがあります。

図1



5. 水漏れがする

給・排水器具の各締め付け部に緩みが無いか確かめてください。

保証書

◎ キッチン用

シリーズ・品番	SK			出張修理
保証期間	取付・設置日から2年間	★取付・設置日	年	月 日
★お客様	ご住所			
	お名前	様 TEL ()		
★販売店	住所 店名	TEL ()		
		 またはサイン		

ご販売店様へ 上記★印欄は必ず記入してお渡しください。

無料修理規定

★印欄に記入がない場合は、商品に貼付されている検査済証に記載のロットNo.などから確認できる製造年月日により、保証期間の開始日を認定させていただきます。

本保証書は、取付・設置日から本保証書に明示した期間中故障が発生した場合には、無料修理規定の内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、下記クリナップカスタマーセンターまたはお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
保証期間中は無料修理になりますので、修理に際しては必ず本保証書をご提示ください。
- 修理が保証期間中の無料修理に該当するかどうか、また、アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記クリナップカスタマーセンターまたはお買い上げの販売店にご相談ください。
- ご転居の場合の修理依頼先は、下記クリナップカスタマーセンターまたはお買い上げの販売店にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には、原則として有料にさせていただきます。
 - (1) 使用上の故意・過失または不適切な修理や、改造による故障および損傷。
 - (2) 消耗部品（照明の管球、グローランプ、パッキンなど）の取り替えや修理、ストレーナーのゴミづまりなどによる故障および損傷。
 - (3) お買い上げ後の取付・設置場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。
 - (4) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変および公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）による故障および損傷。
 - (5) 車両、船舶などに取付・設置された場合に生じる故障および損傷。
 - (6) 仕上げの傷などで、お引き渡し時に申し出がなかったもの。
 - (7) 瑕疵によらない自然の損耗、サビ、カビ、変質、変色、その他類似の事由による場合。
 - (8) 維持管理の不備による汚れ、サビ、給水管、排水管のつまりなどの不具合。
例えば、塩素系の洗剤、漂白剤、ヌメリ取り剤の使用によるシンク、カウンターのサビや腐食。
 - (9) 第三者による管理上、メンテナンス上などの不備に起因する不具合。
例えば、ハウスクリーニング業者が指定の洗剤以外のクリーニング剤を使用してシンク、カウンター、扉などに変色や腐食が生じた場合、また、禁止されている方法で洗浄剤などを噴霧あるいは塗布したことによって機器の作動不良が生じた場合。
ならびに、浄化槽や洗浄剤から発生するガスによるシンクや金属部品の腐食。
 - (10) タバコの火、商品を傷める薬品（有機溶剤、塩素系洗剤、強酸、強アルカリ性洗剤など）の使用により、発生した損傷。
 - (11) 犬・猫・鳥・鼠などの小動物や虫などの害に起因する故障および損傷。
 - (12) 取付・設置説明書に記載された方法以外の取付・設置、または工事内容に起因する故障および損傷。
 - (13) 建築躯体の変形（強度不足、ゆがみ）など商品以外の不具合に起因する故障および損傷。
 - (14) 異常電圧や指定外の燃料・電源（電圧・周波数）の使用および異常水質による故障および損傷。
 - (15) 契約時、実用化されていた技術では予防することが不可能な現象またはこれが原因で生じた事故による場合。
 - (16) 一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障および損傷。
 - (17) 取付・設置完了後、引き渡し日までの間の管理などの不備による故障および損傷。
 - (18) 保証期間経過後に申し出があった、もしくは、保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかった故障および損傷。
 - (19) 本保証書のご提示がない場合。
 - (20) 本保証書に取付・設置年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合（領収書などで左記内容がわかる場合はその限りではありません）、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (21) 離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

※お客様にご記入いただいた個人情報は、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※本保証書は、明示した期間、条件の基において無料修理をお約束するものです。

したがって、本保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、下記クリナップカスタマーセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

※修理記録（年月日、修理内容、修理者名など）については、修理の際に修理伝票をお渡しいたしますので、大切に保管してください。

ご相談窓口：クリナップカスタマーセンター TEL 0120-126-174

クリナップ株式会社

東京都荒川区西日暮里 6-22-22 〒116-8587 TEL 03(3894)4771

6 アフターサービスについて

ご使用中に故障やご不審な点がございましたら、お求めの販売店・工事店またはクリナップカスタマーセンターにお問い合わせ願います。

その際は、キャビネット内部側面に下図のような検査証が貼り付けてありますので、機種名とロット番号をお知らせ願います。

検 査 証
機 種 名
ロット番号
クリナップ株式会社

検査印

●アフターサービスのご用命

☎0120-126-174

クリナップカスタマーセンター

ご依頼の際は、以下の内容をお知らせください。

- 検査済証の機種名・ロットNo. ●症状
- ご購入年月日 ●お名前・ご住所・お電話番号

通話料
無料

受付時間:

9:00～18:00

*ただし、1月1日(元日)はお休みさせていただきます。

*諸般の事情により営業時間が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

お電話は、内容の確認と商品機能やサービスの質の向上などを目的として、記録・録音させていただくことがあります。
あらかじめご了承ください。なお、個人情報保護方針は<http://cleanup.jp/>に公表しております。

クリナップ株式会社

東京都荒川区西日暮里 6-22-22 〒116-8587 TEL 03(3894)4771

1709A-12-03